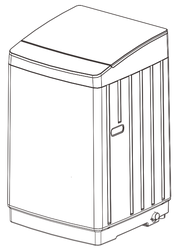
取扱説明書

衣類洗濯機

N512P172887A

容量 10KG



本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。
そのため、開封後の商品に水滴などの残水がある場合がございますが、
未使用品ですので、安心してご使用ください。

本書をよく読み、正しく安全にお使い下さい。また、読んだ後は大切に保管して下さい。
何か不明な問題がございましたら、いつでも弊社にお気軽にご連絡くださいませ。

目次

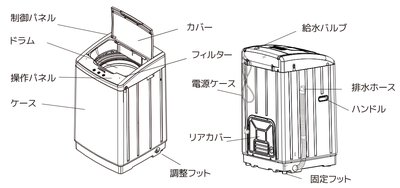
ご使用の前に
- 各部の名称 …… 01
- 注意事項 …… 02
- 取り付けと調整 …… 05
- 入水パイプの取り付け …… 01

ご使用中
- 洗濯の前の準備 …… 07
- 洗濯物の投入 …… 09
- 洗剤の投入 …… 10
- 操作ボタン …… 12
- 洗濯後の処理 …… 15

故障排除とFAQ …… 14
安全な電源のご注意 …… 01

洗濯機を取り付ける前に、以下の要件に従って設置場所を選んでください：

1.洗濯機を硬い平らな床に設置してください（床が平らでない場合は、「洗濯機の水平調整」セクションを参照してください）。
2.太陽光が直接当たらないようにし、熱源から離してください。
3.湿気の多い場所に設置しないでください。
4.梱包箱内に含まれているフォームパッドとプラスチックスタンドは、輸送中の保護のためのものです。設置時には必ずこれらを取り除いてください。これらのパッドとスタンドを取り除かない場合、異常な騒音が発生する可能性があります。

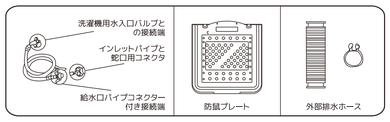


⚠ 注意：
本書内の図はイメージ図です。また、製品の改良により、
お手元の製品およびその付属品は本書の図と異なる場合があります。
その際はご容赦ください。

符号の意味説明

このマークが付いているすべてのコンテンツは、製品の安全性と使用者の安全に関連し、厳密に指示に従う必要があります。それに従わないと、洗濯機の損傷や使用者の安全に危険が及ぶ可能性があります。

このマークが付いているすべてのコンテンツは、絶対に禁止されている行為です。それに従わないと、洗濯機の損傷や使用者の安全に危険が及ぶ可能性があります。

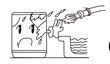


洗濯機の電源コードを 110V の交流電源口に差し込んでください。必ず単相三芯の差し込み口を使用し、差し込み口内の接地線は確実に接続されていることを確認してください。安全のため、漏電保護器の使用をおすすめします。

洗濯機を正常に使用する際、電源コードの差し込みや抜きが手で簡単に行えるようにしてください。
停電、移動、不使用時、または清掃時には必ず電源コードを抜き、水栓を閉めてください。濡った手で電源コードを差し込んだり抜いたりしないでください。

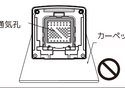
●電源ケーブルが損傷した場合、危険を避けるためには、弊社までご連絡ください。
●水源に取り外し可能なホースコンポーネントを使用する機器の場合、必ず機器に同梱されている新しいホースを使用し、古いホースコンポーネントを再利用しないでください。
●水圧は最大0.85MPa、最小0.03MPaである必要があります。

1. 高湿度の場所、特に浴室などには設置しないでください。
絶対に水で洗浄しないでください。湿った衣類を制御パネルの上に置かないでください。



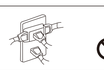
2.50°C以上の熱い水を使用しないでください。熱水源に接続しないでください。

3. カーペットの上に洗濯機を設置する場合、通気孔を塞がないようにしてください。振動の影響を受ける可能性があります。

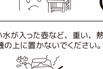


4. 防水性のアイテム、例えば雨具や自転車カバーなどは洗濯しないでください。脱水時に異常な振動が発生する可能性があります。

5. 他の電化製品と同じコンセントに接続しないでください。電源コードが損傷し、コンセントが緩んでいる場合は使用しないでください。



1. 洗濯機が動作している間に手を洗濯槽内に差し入れないでください。
速度が速い場合でも危険です。特に子供に注意し、子供が洗濯機に登らないようにしてください。



2.自己分解、修理、または改造しないでください。

3.熱い水が入った壺など、重い、熱い物を洗濯機の上に置かないでください。

4.発性物（稀釈液、ガソリンなど）の衣類を洗濯しないでください。

5.監視のない子供や体が弱い人はこの機械を使用しないでください。

6.直射日光を避け、暖房器具などに近づけないでください。

1.ヘアフィルターは必ず完全で、正しく取り付けられていることを確認してください。ヘアフィルターが失われたり、破損した場合は、弊社までご連絡ください。

2. 洗濯を始める前に、硬貨、ボタン、砂、ヘアピンなどの異物をすべてポケットから取り出してください。
これは衣類と洗濯機を損傷から守るためです。

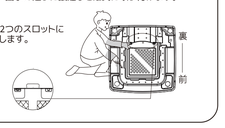
3.●洗濯を始める前に、水栓が開いていることと、給水ホースが正しく接続されていることを確認してください。
●低泡洗剤の使用をお勧めします。

洗濯機の安全な取り付けと正しい使用には、説明書の指示に従うことが非常に重要です

鼠返しの取り付け

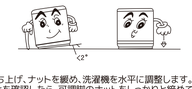
パッケージを開封したら、洗濯機を優しい素材（タオル、毛布など）の上に軽く前方に傾け、鼠返しを後ろから前に向かって力を込めて差し込みます。取り付け完了時に「カチャ」と音が聞こえます。矢印は内側を指すことに注意してください。
次に、洗濯機を軽く持ち上げ、図示の通りに鼠返しを確実に取り付けます。

底部の2つのクリップを底座の2つのスロットに合わせ、取り付け位置を確保します。

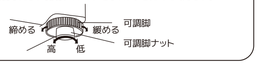


設置位置の調整

洗濯機を設置する際は、壁から 20mm 以上離し、支持面の傾斜角度は最大 2°以下に保つ必要があります。地面が平らでない場合、洗濯機が不安定に動作し、途中停止する恐れがあります。設置調整の詳細は以下に示します。
●水平の確認
吊り鐘を洗濯機に取り付け、水平であるかどうかを確認します。必要に応じて、水平を調整してください。



●可調脚の調整
可調脚を少し持ち上げ、ナットを緩め、洗濯機を水平に調整します。洗濯機が水平に安定していることを確認したら、可調脚のナットをしっかりと締めてください。

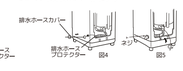


取り付けと調整　ご使用前の注意

排水ホースの向きを変更する方法

1.洗濯機の後ろのカバーを取り外します。
2.ブラケットのネジを緩め、排水ホースブラケットを取り外し、図1に示すように内部の排水ホースを箱内に収めます。片手で箱内に手を差し入れ、排水ホースのクリップをしっかりと把持し、クリップを外します。もう片手で内部の排水ホースを引き出します（図1）。

3.一側の排水口カバーを外し、図4のようにします。
4.排水ホースをもう一側から引き出し、排水ホースブラケットで固定し、ネジで固定し、次にクリップを内部の排水ホースのもう一端に装着し、内部の排水ホースを排水バルブ本体のクリップにしっかりと装着します（図5）。

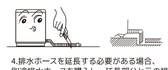


ご注意: 排水ホースの向き変更を行う場合、正確な取り付けを確保するために、弊社のアフターサービス担当者に依頼することをお勧めします。排水ホースの向き変更により外部ドラムがズレる場合、排水ホースの固定位置を調整し、外部ドラムに排水ホースの引っ張りが影響しないように注意してください。

5.もう一方の側に排水口カバーを取り付けます（図6）。

排水ホースの取り付け

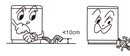
排水ホースを洗濯機の排水口に接続します。
排水ホースを機体内に押し込み、クリップで固定します。



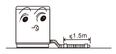
4.排水ホースを延長する必要がある場合、別途排水ホースを購入し、延長部分と元の排水ホースの接続部を密封して水漏れを防止し、長さは1.5m を超えないようにしてください。

排水ホースの適切な使用

1.排水ホースの高さは10cm以下にする必要があります。それ以上の高さにすると、排水がスムーズでなくなり、洗濯時間が長くなり、洗濯機が途中で停止する可能性があります。
2.排水ホースを踏んだり圧迫したりしないでください。



3.排水ホースが余分に長い場合、中間部分をカットしても構いません。
排水がスムーズになるように、排水ホースの先端を斜めに切ります。



5.排水ホースが余分に長い場合、Aの位置からカットすることができます。

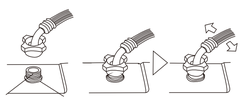
給水ホースの取り付け　ご使用前の注意

給水ホースと洗濯機の接続

洗濯機をご使用の前に、シールリングが外れていないか、または損傷していないか必ず確認してください。
もし問題がある場合は、弊社までお問い合わせください。

給水ホースナットを給水バルブの接続部に取り付けます。
給水ホースナットを締め、給水ホースを軽く揺らして適切に固定されていることを確認します。

注意: 給水ホースは熱水供給管に接続しないでください。

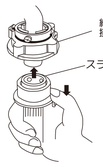


給水ホースの接続

スライダーを押し下げ、
給水ホースを給水管接続部に挿入します。

スライダーを下げて、
「カチ」と音がするまでしっかりと取り付けます。

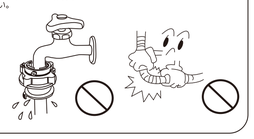
注意：新しい給水ホースコンポーネントを使用してください。
古い給水ホースコンポーネントは再利用しないでください。



使用前の確認　ご使用前の注意

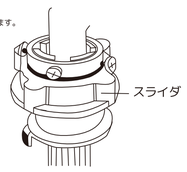
給水ホースと水栓の接続を確認

給水ホースを軽く引いて、しっかりと接続されているか確認してください。
取り付けが完了したら、水栓を開けて、漏れがないか確認してください。
給水ホースを無理に曲げないでください。
洗濯機を使用する前に、給水ホースの接続部分と水栓の接続部分がしっかりと取り付けられているか確認し、取り外れないようにしてください。



給水ホースの取り外し

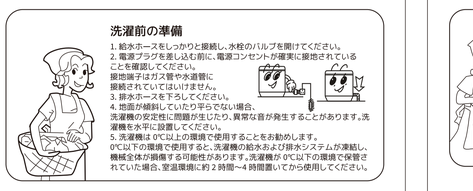
水栓を閉めます。
スライダーを押し下げて給水ホースを取り外します。
洗濯機を週に1回以上ご使用の場合、
給水ホース接続部を取り外さないでください。
固定ネジを損傷するおそれがあります。



洗濯前の準備　使用時の注意事項

洗濯前の準備

1. 給水ホースをしっかりと接続し、水栓のバルブを開けてください。
2. 電源プラグを差し込む前に、電源コンセントが確実に接地されていることを確認してください。
接地端子はガス管や水道管に接続されていてはいけません。
3. 排水ホースを下ろしてください。
4. 地面が傾斜していたり平らでない場合、洗濯機の安定性に問題が生じたり、異常な音が発生することがあります。洗濯機を水平に設置してください。
5. 洗濯機は 0℃以上の環境で使用することをお勧めします。
0℃以下の環境で使用すると、洗濯機の給水および排水システムが凍結し、機械全体が損傷する可能性があります。洗濯機が 0℃以下の環境で保管されていた場合、室温環境に約 2 時間～4 時間置いてから使用してください。



洗濯物の洗濯前の注意事項

a. 衣類のポケットには何も入っていないことを確認してください。(釘、硬貨など）衣類や洗濯機に損傷を与え、余分な騒音を発生させる可能性のあるもの
b. 衣類を裏返して洗ってください。洗浄プロセス中に発生する糸くずが衣類表面に付着しないようになります。
c. 細かいシルク製品、女性用ランジェリー、レース付きの衣類、ナイロン、薄手の化繊など、特にデリケート な素材の衣類は、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
d. 衣類のベルト・ボレットの締め、ジッパーを閉めてください。
e. 洗濯前に衣類から泥や砂を取り除いてください。特に汚れたコートなどを洗濯する前に、ブラシを使って汚れを払うことをおすすめします。
f. 水面に浮かぶ可能性のある衣類は、水中に沈めてください。また、浮上した場合は一時停止し、洗浄液に押し込むようにしてください。
g. 厚手の衣類と薄手の衣類は別々に洗濯してください。
h. 敗水性の低い羽毛製品など、洗濯が難しい衣類は洗濯しないでください。洗濯する場合は、中～低水位を選択し、一つずつ洗濯してください。
i. 純毛の毛布や電気毛布の洗濯は絶対に禁止されています。

⚠ 注 意
脱水はウール生地を収縮させ、変形させる可能性があります。
時間なウール編物を脱水しないでください。
軽量で大きな体積の羽毛服など、危険を防ぐために水洗いをしないでください。

⚠ 注 意
純毛の毛布や電気毛布の洗濯は絶対に禁止されています。

洗濯物の投入　使用時の注意事項

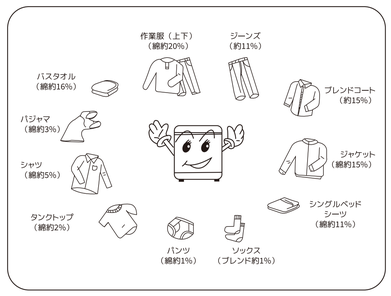
●洗濯機の洗濯および脱水容量は、一度に洗濯および乾燥状態の標準洗濯物（GB/T4288の付録AのA2に規定されている標準洗濯物に準拠）の最大重量を示しています。

●布地の厚さ、サイズ、タイプによって、実際の洗濯容量に影響を与えることがあります。1回の洗濯物は正常に反転できる範囲で洗濯してください。

●1.0kg未満の布量の場合、高水位を選択しないでください。水しぶきの飛散を防ぐためです。

●衣類が多い場合、衣類の摩耗を防ぐために高水位を選択してください。

洗濯物の参考重量



洗濯物の投入　使用時の注意事項

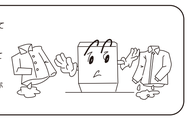
漂白剤の使用方法

指定の水位に水を注ぎ、漂白剤を容器で希釈し、洗濯槽にゆっくり注ぎます。
色のついたり、柄がある衣類は色落ちしやすいため、漂白剤の使用は避けてください。
漂白剤は洗濯物に直接触れないようにしてください。
漂白剤の使用方法と使用量は、漂白剤の注意書きに確認してください。
粉末状の漂白剤は溶解させた後に使用してください。

洗剤の使用方法

- 洗濯機内で直接溶かす
水を低水位まで注ぎます。洗濯洗剤を投入し、約 30 秒間回転させ、完全に溶解させます。
洗濯物を投入し、適切な水位を選択します。
- 洗濯洗剤の速溶方法
約 30℃の温水と容器を用意します。
洗濯洗剤を徐々に加えながら、完全に溶解させます。
- 洗濯洗剤は洗濯物を汚しやすいため、適量を使用してください。
- 高泡の洗濯洗剤の使用はお勧めしません。
- 異なる洗濯洗剤には使用量の違いがあるため、詳細な使用量は洗剤の注意書きや給表示などをご確認してください。

- 桶内に水がない場合でも、一定の時間が経過してから脱水が開始されます。
- 色落ちしやすい衣類と他の衣類は分けて洗濯してください。
- 設定した水位に水が注入されない場合、ドラムが回転しません。



使用ガイド　使用手順

初回洗濯

初回の洗濯の直前に、必ず洗濯物を入れずにいったん洗いしてください。
1.電源スイッチを押す。
2.粉末洗剤投入口に少量の粉末洗剤を入れる。
3.洗濯機の給水栓をひねる。
4.スタート/一時停止ボタンを押す。
（これにより、テスト実行中にメーカーが洗濯機内に残したホコリが排出される。

洗濯洗剤の入れ方

1.右図通りに、洗剤カートリッジを手前の矢印の方向に引き出し、洗濯粉末・洗剤を入れます。
水位に合わせて適量の粉末洗剤を お入れください。
通常より多めに粉末洗剤を入れても、洗濯効果に大きな差はなく、すすぎが不完全だと衣類の生地を傷める原因になります。

洗濯洗剤使用量の目安

洗剤使用量の目安

水位	水量	洗濯量	普通型	濃縮型
高	42L 40L	5.5kg 以下	55g 52g	37g 35g
中	38L 35L	3.5kg 以下	47g 44g	31g 29g
低	32L 29L	2.5kg 以下	39g 36g	26g 24g
少	24L 30L	1.0kg 以下	32g 30g	21g 20g

- 普通型の粉末洗の水、水量30Lに対して粉末洗使用量の目安は30g です。
- の粉末洗剤の場合、水量30Lに対して粉末洗剤使用量の目安は20g です。
- 泡立ち台或洗剤を使用いただく場合、泡立ちの少ないものをおすすめします。本洗濯機には「泡立ちの少ない洗濯粉末洗剤」の方が適しています。
- 洗の落ガラトに溢れ出でも、洗濯機の使用性能や安全性に影はありません。

洗濯前の事前確認

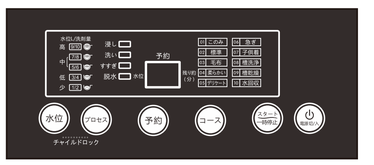
詳細はP8の「洗濯前の事前確認」をご覧ください。

洗濯手順のご案内

洗濯の手順
1.水道の蛇口をひねる。
2.洗濯機のフタを開ける。
3.洗濯物を入れすぎないように、ドラムに1衣類を枚ずつ入れる。
4.洗濯カートリッジを開け、適量の粉末洗剤を入れる。
5.洗濯機のフタを閉める。
6.電源スイッチを押す。
7.洗濯のニーズに応じて洗濯コースを選択する。
8.スタート/一時停止ボタンを押すと、洗濯機が起動する。

洗濯終了後：
1.水道の蛇口を閉める。
2.洗濯機の電源プラグを抜く。
3.洗濯機のフタを開ける。
4.洗濯物を取り出す。

使用ガイド　使用手順



インジケーターの状態と意味

消灯	
点滅	運行中のプログラム表示
点灯	運行前/選択中のプログラム表示

A 電源" ボタン

・「電源」ボタンを押すと、電源が入る。
・電源が入っている状態で、「電源」ボタンを押すと、電源が切れる。
・「電源」ボタンを押し、電源が入ったまま、「スタート/一時停止」ボタンを押さない場合、約10分後に洗濯機の電源が自動的に切れる。

"スタート/一時停止" ボタン

・電源を入れた後、「スタート/一時停止」ボタンを押すと、洗濯機が起動する。
・洗濯機が運行中に「スタート/一時停止」ボタンを押すと、洗濯機が一時停止になる。
・一時停止中に「スタート/一時停止」ボタンを押すと、洗濯機が再起動する。

"予約タイマー" ボタン

・電源が入った後、「予約」ボタンを押すと、「2、3、4、5、6.....24」という洗濯終了までの残りタイマーを設定できる。
・予約タイマーのプログラムに入った後、フタの開きは禁止！（フタが開いたら警報機能が起きるため、フタを閉めてください）
・表示数字の単位：時間　　表示の時間は、洗濯終了までの残り時間です。

使用ガイド　使用手順

D「コース」ボタン

「コース」ボタンの押し回数	「コース」選択	適用範囲	運行内容の表示
0	洗濯・すすぎ・脱水	一般的な素材の衣類	浸け おき ■ 洗濯 ■ すすぎ ■ 脱水 ■
1	脱水	「脱水」だけ運行（手洗った衣類など向け）	浸け おき □ 洗濯 □ すすぎ ■ 脱水 □
2	洗濯	「洗濯」だけ運行	浸け おき □ 洗濯 ■ すすぎ □ 脱水 ■
3	洗濯・すすぎ	しわ防止のニーズ、脱水の必要がない洗濯物向け	浸け おき □ 洗濯 ■ すすぎ □ 脱水 ■
4	すすぎ・脱水	すすぎと脱水に必要な洗濯物向け	浸け おき □ 洗濯 ■ すすぎ □ 脱水 □
5	浸け おき・洗濯・すすぎ・脱水	汚れのひどい洗濯物向け（浸け おきは15分間）	浸け おき □ 洗濯 □ すすぎ □ 脱水 □

「コース」ボタンを6回連続に押すと、初期状態に戻ります。

F「水位」ボタン

・普通の状態には、「- -」と表示されており、自動的に水位を検出する
・洗濯物の量に応じて、「水位」ボタンを押し、最適な水位を設定する
・「プログラム」の状態により、水位調整範囲が異なり、最高水位は10レベルです

「プログラム」の設定

一時停止中あるいは電源が入った直後の状態で、「水位」ボタンを長押しすると、プログラム設定に入る
01.常用　02.標準　03.毛布　04.ソフト　05.デリケート
06.倍速　07.子供服　08.槽洗浄　09.槽乾燥　10.水回収
01.「常用」:普通な素材の衣類向けの常用洗濯モデル　02.「標準」:標準的な洗濯モデル
03.「毛布」:より大きく厚い衣類の洗濯
04.「ソフト」:下着、クール、シルク、ニットなど素材の衣類の洗濯
05.「デリケート」:ポリエステル、ポリエステル、綿、麻など素材の衣類の洗濯
06.「倍速」:普通な素材の衣類に倍速で洗濯する　07.「子供服」:子供服の洗濯
08.「槽洗浄」:洗濯槽の洗浄　09.「槽乾燥」:洗濯槽の乾燥
10.「水回収」:すすぎした後の水は排出されず、洗濯槽内に残る

●洗濯機が動作中に「電源」、「一時停止/スタート」以外のボタンを操作する場合、必ず先に「一時停止/スタート」ボタンを押してから、他のボタンを押してください。
●異常の警報機能が起動したら、何も操作がなかったら1時間後には電源が自動的に切れます。
●電源を入れた後、ボタンを押さずに10分後に電源がオフになります。
洗濯が終了したら、必ず給水栓を止め、電源プラグを抜いてください。

故障になる原因と解決方法

故障現象	故障原因	排除方法
排水異常[E2] が表示	● 排水ホースを逆さまに置いていましたか。 ● 排水ホースの詰まりがありませんか。	● 給水ホースの置き方を直し、フタを一度開閉する ● 異物を取り除き、フタを一度開閉する
フタ異常[E3] が表示	● 脱水中にフタを開けましたか。	● フタを閉める
脱水異常[E4] が表示	● 洗濯機内の洗濯物の位置がずれていて ます か。 ● 洗濯機が傾いていませんか。	● 洗濯物を並べ替え、フタを閉める ● 洗濯機を水平に置き、フタを一度開閉する
浸水異常[E1] が表示	● 給水栓が開いていませんか。断水の可能性があり ません。 ● 給水バルブが詰まっていませんか。 ● 水圧が低すぎませんか。	● 給水栓の蛇口をひねり、フタを一度開閉する ● 給水バルブを掃除し、フタを一度開閉する ● スイッチを切り、水圧が正常になるまで待つ
水位センサー異常[E6] が表示	● 水位センサ-が故障していませんか。 ● 水位センサ-が外れていませんか。	● 販売者ま でにご連絡ください
注 意	● 上記の処置を行っても 解決しない場合、メンテナンス部門および関連する 修理専門屋に連絡してください。 使用者は、許可なく機械を分解すること はできません。	

洗浄後の手入れ　使用過程

●一定の期間を使用した後、洗濯機内の糸くずフィルターなどに付着した糸くずやゴミをすみやかに取り除いてください。それによりず、本機をより良くご利用いただくことができます。
●清掃を行う際は、まず電源プラグをコンセントから抜いてください。

糸くずフィルター

1.フィルターフレームのロッククリップを下に押し、前に引き出します。

4.フィルターを洗浄します。

2.図のようにフィルターを取り出します。

5.フィルターを元の位置に戻し、カードをフレームに差し込みます（フィルターの向きに注意し、誤った向きで取り付けるとサイドパネルに取り付けることができなくなります）。

3.フィルターを逆さにしてごみを取り除きます。

6.フィルターフレームの下部にある2つの位置決めピンをサイドパネルの底部の穴に挿入し、上部を押し下げてクリップをサイドパネルに差し込み、位置に収まると「カチッ」と音がします。

給水バルブのフィルターは異物で詰まりやすく、給水を妨げることがありますので、約2ヶ月に一度、ブラシを使用して清掃することをお勧めします。

筐体が汚れた場合、湿った柔らかい布で拭いてください。
●直接水で洗わないでください。
●中性洗剤を使用して拭いてください。
●稀釈液、ガソリン、アルコールを使用しないでください。

1.洗濯完了後、給水バルブを閉じてください。必要であれば、給水ホースを取り外してください。
2.洗濯機のドラム内に水をためないでください。母回の使用後、直ちに水を排水してください。
3.メンテナンス作業を行う前に、必ず電源プラグを抜いてください。
4.電源コードと排水ホースをきちんと取り付けてください。
5.きれいな柔らかい布を使って、洗濯機の表面とドラム内の水滴を拭き取り。
上蓋を一時的に開けたままにしておいてください（約1時間後、再び上蓋を閉じてください）。

洗浄後の手入れ　使用過程

現象	原因（説明）
●脱水開始時、断続的に脱水が行われることがあります。	●バランスを調整して、衣類が偏らないようにします。
●"脱水"を選択しても、洗濯機がすぐに脱水を開始しないことがあります。	●洗濯機が"脱水"モードに設定された後、脱水が開始するまでには数秒間の時間がかかることがあります。
●洗濯機を初めて使用した際、排水ホースからわずかな水が流れ出ることがあります。	●これは出荷前の性能テスト時に残存した水です。
●頻繁的な脱水が停止し、表示が"すすぎ"に変わり、水が入ります。	●洗濯物が片側に寄っているため、安全スイッチが作動しています。水を追加し、均一に分ち混ぜてから、洗濯物の偏心を解消し、再び脱水を行います。

電源の安全な使用に関する注意事項　使用過程

この製品は I類の電気機器に属し、電源の使用時に電気の安全に留意してください。
信頼性のある接地された電源を使用してください。電源の接地線は地中に埋設し、
一般の水道管などの公共施設とは接続しないでください。電源の接地線とゼロ線を
区別し、これらの導線を結合しないでください。
専用のコンセントを使用してください。コンセントは国の強制認証を受けた製品で
ある必要があります。
電源の安全な使用に関する注意を守ることで、安全かつ効果的に製品をご利用
いただけます。もし家庭の電源に関して疑念がある場合は、速やかに改善措置を
講じてください。

洗濯機の標準テストプロシージャ

最適な洗濯効果を得るために、エネルギーを節約するために、以下のプロシージャに従ってご使用いただくことをお勧めします。

満載テスト： 電源プラグを差し込み、任意のボタンを押さずに、"スタート/一時停止"ボタンを5秒以上長押しし、その後"スタート/一時停止"ボタンを押して、満載テストプロシージャに進んでください。

半分の負荷テスト： 電源プラグを差し込み、任意のボタンを押さずに、"スタート/一時停止"ボタンを5秒以上長押しし、その後"水位"ボタンを押して、最高水位が10段階の場合、水位を5段階に設定してください。最高水位が8段階の場合、水位を4段階に設定してください。最高水位が6段階の場合、水位を3段階に設定してください。その後、"スタート/一時停止"ボタンを押して、半分の負荷テストプロシージャに進んでください。

洗濯時の騒音：58.5dB	脱水時の騒音：60.9dB（A加重）